

作成日：2018年11月15日

安全データシート(SDS)

1.化学品及び会社情報

製品名	バンバンカー® hRM
供給者情報	
会社名	株式会社GCリンフォテック
担当部署	再生医療製造部試薬製造課
住所	東京都江東区冬木18-4
緊急連絡電話番号	03-3630-2530
推奨用途及び使用上の制限	細胞凍結保存液

2.危険有害性の要約

GHS分類
本製品は、GHS分類上、危険有害性のある混合物には分類されない。
GHSラベル要素
絵表示なし
注意喚起語なし

3.組成及び成分情報

混合物／単一化学物質の選択：混合物

成分名	CAS No.	化審法官報番号	安衛法官報番号	含有量(%)
ジメチルスルホキシド	67-68-5	(2)-1553	N/A	10%
ヒトアルブミン	70024-90-7	N/A	N/A	1%
培地成分	N/A	N/A	N/A	10%以下

4.応急措置

吸入した場合

新鮮な空気のある場所に移し安静保温に努め、症状が続く時は医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合

直ちに石鹼を用いて多量の水でよく洗浄する。症状が続く時は医師の診察を受ける。

目に入った場合

直ちに多量の水でよく洗浄する。症状が続くときは医師の診察を受ける。

飲み込んだ場合

口をすすぎ、無理に吐かせないこと。直ちに医師の診察を受ける。

5.火災時の措置

消火剤

火災の場合は、泡、耐アルコール泡、粉末、炭酸ガス、水を使用すること。

特有の危険有害性

火災時に刺激性若しくは有毒なガスが発生するため、消火の際には煙を吸い込まないように適切な保護具を着用する。

消火を行う者への勧告

特有の消火方法

火元の燃焼源を断ち、消火剤を用いて消火する。

移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。

移動不可能な場合には周辺を水噴霧で冷却する。

消火を行う者の保護

消火活動は風上から行い、有毒なガスの吸入を避ける。

状況に応じて呼吸保護具を着用する。

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。漏出した場所に関係者以外の立入を禁止する。作業の際は適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、ガスを吸入しないようにする。風上から作業して、風下の人を待避させる。

環境に対する注意事項

漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起ささないように注意する。汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏出した液は、ウエス、雑巾または土砂等に吸着させて密閉できる容器に回収する。

7.取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意事項

技術的対策

吸い込んだり、目、皮膚及び衣類に触れないように適切な保護具を着用する。

保管上の注意事項

適切な保管条件

直射日光を避けて、冷暗所(2～10℃)に保管する。

8.ばく露防止及び保護措置

設備対策

適切な換気のある場所での取扱い、近くに手洗いを設け、その位置を明瞭に表示する。

ばく露限界

日本産業衛生学会の許容濃度 データなし

保護具

呼吸器用保護具

状況に応じて保護マスクを着用する。

手の保護具

状況に応じて保護手袋を着用する。

目の保護具

状況に応じて保護眼鏡を着用する。

皮膚及び身体の保護具

状況に応じて長袖作業衣を着用する。

9.物理的及び化学的性質

外観(物理的状态、色など)	微赤色澄明な液体
臭い	なし
pH	7.0~7.7
融点/凝固点	データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲	データなし
引火点	データなし
蒸発速度	データなし
燃焼性	データなし
燃焼又は爆発範囲の上限/下限	データなし
蒸気圧	データなし
蒸気密度	データなし
比重/密度	データなし
溶解性	データなし
n-オクタノール/水分配係数	データなし
自然発火温度	データなし
分解温度	データなし
粘度(粘性率)	データなし
動粘度	データなし

10.安定性及び反応性

安定性

推奨保管温度条件下で安定である。

反応性

大気中に解放すると赤色に変色する。

危険有害反応可能性

通常の処理ではなし。

避けるべき条件

高温と直射日光を避ける。

危険有害な分解生成物

データなし

11.有害性情報

急性毒性	データなし
局所毒性	データなし
感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
催奇形性	データなし
生食毒性	データなし
特定標的臓器毒性（単回／反復 ばく露）	データなし
吸引性呼吸器有害性	データなし

12.環境影響情報

生態毒性	データなし
残留性、分解性	データなし
生体蓄積性	データなし
土壌中の移動性	データなし
オゾン層への有害性	データなし

13.廃棄上の注意

内容物及び容器は、地域、国、現地の適切な法律、規制に則って廃棄する。

14.運送上の注意

国連番号に該当しない。

15.適用法令

消防法	該当しない
毒物及び劇物取締法	該当しない
労働安全衛生法	該当しない
危険物船舶運送及び貯蔵規制	該当しない
航空法	該当しない
PRTR法	該当しない
輸出貿易管理令	該当しない

16.その他の情報

免責事項

このSDSに記載している内容は、全ての情報を網羅しているわけではなく、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しております。新たな情報が得られた場合は、本内容は追加、訂正されることがあります。

注意事項は、通常の実施を前提としたものです。特別な取扱いをする場合には用途・用法に適した安全対策を実施した上でお取扱い下さい。

GHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ（NITE 平成28年）です。
